

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組~5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月	オリエンテーション	1年間の計画及び評価について理解出来る。	出席状況、授業態度	1
	中学校までの計算文字を使った式	中学校の計算方法について復習し理解出来る。あることがらを文字式で表すことが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
	整式 整式の加法と減法	次数・係数等の扱い方について理解出来る。同類項をまとめて整理することが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
5月	整式の乗法 乗法公式	指数法則を使って計算をすることが出来る。公式を使って式を展開することが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	因数分解	いろいろな因数分解が出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	展開, 因数分解の工夫	式の一部を文字で置き換えて展開, 因数分解が出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
6月	根号を含む式の計算 数の分類	根号を含む計算や、分母の有理化が出来る。数字について親近感をもつことが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
	1次方程式 不等式の性質	1次方程式を解くことが出来る。不等式の解を数直線上に図示することが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	不等式の解き方 不等式の利用	不等式を使って考えることが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
7月	2次方程式の解き方	2次方程式を解の公式等を用いて解くことが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
	確認問題	これまでの標準問題を解くことが出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組～5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月				
10月				
11月				

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組~5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
12月	三角比の利用と相互関係	覚えたものを使い、問題を解くことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	5
	三角比の基本まとめ	三角比の内容について定着することができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
1月	三角形の面積	三角比相互の関係を利用して答えを導き出すことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	2
	正弦定理 余弦定理	正弦定理を用いて、問題を解くことができる。 余弦定理を用いて、問題を解くことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	7
2月	三角比と座標 三角比の相互関係	座標や相互関係を三角比を用いて、問題を解くことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	鈍角の三角比と計量	鈍角の三角比について、問題を解くことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	三角比の応用まとめ	三角比の内容について定着することができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
3月	1年間のまとめ	1年間の学習について振り返り、標準問題を解くことができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	10

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組~5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月	オリエンテーション	1年間の計画及び評価について概ね理解出来る。	出席状況、授業態度	1
	中学校までの計算 文字を使った式	中学校の計算方法について復習し概ね理解出来る。 あることがらを文字式で表すことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	3
	整式 整式の加法と減法	次数・係数等の扱い方について概ね理解出来る。 同類項をまとめて整理することが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	3
5月	整式の乗法 乗法公式	指数法則を使って計算をすることが概ね出来る。 公式を使って式を展開することが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	4
	因数分解	いろいろな因数分解が概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	4
	展開, 因数分解の工夫	式の一部を文字で置き換えて展開, 因数分解が概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	3
6月	根号を含む式の計算 数の分類	根号を含む計算や、分母の有理化が概ね出来る。 数字について親近感をもつことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	3
	1次方程式 不等式の性質	1次方程式を解くことが概ね出来る。 不等式の解を数直線上に図示することが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	4
	不等式の解き方 不等式の利用	不等式を使って考えることが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	4
7月	2次方程式の解き方	2次方程式を解の公式等を用いて解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	3
	確認問題	これまでの標準問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、 定期考査	4

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組~5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	1次関数とグラフ	1次関数のグラフが概ね書ける。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	2
	2次関数とグラフ	2次関数のグラフが概ね書ける。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	8
10月	2次関数の最大値・最小値	グラフを利用して、最大値・最小値を概ね求められる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	5
	2次関数のグラフと2次方程式	グラフを利用して、2次方程式を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	5
11月	2次関数のグラフと2次不等式	グラフを利用して、不等式を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	5
	三角比	三角比の定義を覚え、問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	6

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 I ) 対象:(第1学年1組~5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書:改訂新数学I(東京書籍)

使用教材:ニューファースト改訂新数学I(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Iの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
12月	三角比の利用と相互関係	覚えたものを使い、問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	5
	三角比の基本まとめ	三角比の内容について定着することが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
1月	三角形の面積	三角比相互の関係を利用して答えを導き出すことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	2
	正弦定理 余弦定理	正弦定理を用いて、問題を解くことが概ね出来る。 余弦定理を用いて、問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	7
2月	三角比と座標 三角比の相互関係	座標や相互関係を三角比を用いて、問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	鈍角の三角比と計量	鈍角の三角比について、問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	4
	三角比の応用まとめ	三角比の内容について定着することが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	3
3月	1年間のまとめ	1年間の学習について振り返り、標準問題を解くことが概ね出来る。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	10

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	・1年間の評価について理解して、努力しようと思えることができる。	出席状況, 授業態度	1
	式の計算	・展開が出来る。 ・因数分解が出来る。 ・二項定理が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	分数式の計算	・整式の乗法が出来る。 ・整式の除法が出来る。 ・分数式の計算が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
5月	複素数	・複素数の定義を理解することが出来る。 ・複素数の四則計算ができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
	2次方程式	・因数分解が出来る。 ・解の公式を暗記出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	解と係数の関係	・解と係数の関係を覚えられる。 ・解と係数の関係を利用して問題を解く努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	1
6月	剰余の定理	・割り算を式で表現することが出来る。 ・剰余の定理を暗記することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
	因数定理	・因数定理を暗記することが出来る。 ・因数定理を用いて, 因数であるかどうか調べることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
	高次方程式	・因数定理を用いて, 因数であるかどうか調べることができる。 ・簡単な高次方程式の解を求めようと努力することができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
	式と証明	・相加平均・相乗平均の関係を暗記することが出来る。 ・等式や不等式の証明をする努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
7月	式と証明	・相加平均・相乗平均の関係を暗記することが出来る。 ・等式や不等式の証明をする努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	内分・外分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内分・外分の公式を暗記することが出来る。</li> <li>・2点間の距離の公式を暗記することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
	直線の方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線の方程式を求める公式を暗記することが出来る。</li> <li>・通過点の座標を代入することが出来る。</li> <li>・直線の方程式を作れる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
10月	円の方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円の方程式を作る公式を暗記することが出来る。。</li> <li>・円と直線の関係を問題を解く際に利用しようと努力することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6
	不等式の表す領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な軌跡をイメージできる。</li> <li>・円で分けられる領域を図示出来る。</li> <li>・直線で分けられる領域を図示出来る。</li> <li>・連立不等式の表す領域を図示出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
	三角比の復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次に学習した三角比の基本を復習し, 一般角の三角比へ考え方を発展することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	
11月	角の拡張	<ul style="list-style-type: none"> <li>・角の概念を一般角まで拡張し, 一般角の三角比を求めることができる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
	三角関数の相互関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角関数の相互関係の公式を覚えられる。</li> <li>・相互関係を利用して, 三角比の値を求められる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の高いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	三角関数とそのグラフ	・簡単な三角関数の値を求めることができる。 ・三角関数 $y = \sin \theta$ のグラフの形をイメージ出来る。 $y = \sin \theta$ のグラフをかくことができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9
1月	加法定理	・加法定理の公式を覚えることが出来る。 ・加法定理の公式を使って計算することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	12
2月	加法定理の応用	・加法定理を使って問題を解ける。 ・倍角の公式、半角の公式、合成等の公式を覚えることが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9
3月	弧度法	・角度を弧度法で表すことが出来る。 ・「度」と「ラジアン」の関係を覚えられる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	・1年間の評価について理解して、努力しようと思えることができる。	出席状況, 授業態度	1
	式の計算	・展開が出来る。 ・因数分解が出来る。 ・二項定理が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	分方程式の計算	・整式の乗法が出来る。 ・整式の除法が出来る。 ・分方程式の計算が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
5月	複素数	・複素数の定義を理解することが出来る。 ・複素数の四則計算が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
	2次方程式	・因数分解が出来る。 ・解の公式を暗記出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	解と係数の関係	・解と係数の関係を覚えられる。 ・解と係数の関係を利用して問題を解く努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	1
6月	剰余の定理	・割り算を式で表現することが出来る。 ・剰余の定理を暗記することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
	因数定理	・因数定理を暗記することが出来る。 ・因数定理を用いて, 因数であるかどうか調べることが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
	高次方程式	・因数定理を用いて, 因数であるかどうか調べることが出来る。 ・簡単な高次方程式の解を求めようと努力することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
	式と証明	・相加平均・相乗平均の関係を暗記することが出来る。 ・等式や不等式の証明をする努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	3
7月	式と証明	・相加平均・相乗平均の関係を暗記することが出来る。 ・等式や不等式の証明をする努力が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	内分・外分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内分・外分の公式を暗記することが出来る。</li> <li>・2点間の距離の公式を暗記することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
	直線の方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直線の方程式を求める公式を暗記することが出来る。</li> <li>・通過点の座標を代入することが出来る。</li> <li>・直線の方程式を作れる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
10月	円の方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円の方程式を作る公式を暗記することが出来る。。</li> <li>・円と直線の関係を問題を解く際に利用しようと努力することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6
	不等式の表す領域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な軌跡をイメージできる。</li> <li>・円で分けられる領域を図示出来る。</li> <li>・直線で分けられる領域を図示出来る。</li> <li>・連立不等式の表す領域を図示出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
	三角比の復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次に学習した三角比の基本を復習し, 一般角の三角比へ考え方を発展することが出来る。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	
11月	角の拡張	<ul style="list-style-type: none"> <li>・角の概念を一般角まで拡張し, 一般角の三角比を求めることができる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
	三角関数の相互関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角関数の相互関係の公式を覚えられる。</li> <li>・相互関係を利用して, 三角比の値を求められる。</li> </ul>	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5

都立足立工業高校 2020(R2)年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数 学 )科目:( 数 学 Ⅱ ) 対象:(第2学年1組～5組 習熟度の低いクラス)

使用教科書: 新高校の数学Ⅱ (数研出版)

使用教材: 新高校の数学Ⅱ 対応教科書学習ノート数学Ⅱ (数研出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	三角関数とそのグラフ	・簡単な三角関数の値を求めることができる。 ・三角関数 $y = \sin \theta$ のグラフの形をイメージ出来る。 $y = \sin \theta$ のグラフをかくことができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9
1月	加法定理	・加法定理の公式を覚えることが出来る。 ・加法定理の公式を使って計算することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	12
2月	加法定理の応用	・加法定理を使って問題を解ける。 ・倍角の公式、半角の公式、合成等の公式を覚えることが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9
3月	弧度法	・角度を弧度法で表すことが出来る。 ・「度」と「ラジアン」の関係を覚えらる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	9

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の高いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	1年間の計画及び評価について理解できる。	出席状況, 授業態度	1
	指数関数とそのグラフ	負の数・分数の指数を理解出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
5月	指数関数とそのグラフ	指数関数とそのグラフの特徴を知り, グラフをイメージすることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	指数関数とそのグラフ	指数関数の応用が出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
6月	対数	対数の意味とその基本的な性質を理解出来る	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
7月	対数関数とそのグラフ	対数の意味とそのグラフの特徴を知り, グラフのイメージすることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の高いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	微分係数と導関数	微分係数や導関数の意味について知り、簡単な導関数を求めることができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	8
10月	導関数の応用	導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べることができることを知り、グラフの形をイメージできる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	8
11月	不定積分と定積分	不定積分及び定積分の意味を知り、簡単な積分計算ができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	10

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の高いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	面積	定積分を用いて、関数のグラフとx軸に囲まれた部分の面積の求め方が分かる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	6
1月	まとめ	3年間の高校数学のまとめ	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	6
2月				
3月				

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の低いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	1年間の計画及び評価について理解できる。	出席状況, 授業態度	1
	指数関数とそのグラフ	基本的な負の数・分数の指数を理解出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
5月	指数関数とそのグラフ	基本的な指数関数とそのグラフの特徴を知り, グラフをイメージすることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	2
	指数関数とそのグラフ	指数関数の応用問題に挑戦することが出来る。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
6月	対数	基礎的な対数の意味とその基本的な性質を理解出来る	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
7月	対数関数とそのグラフ	基礎的な対数の意味とそのグラフの特徴を知り, グラフのイメージすることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の低いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	微分係数と導関数	基本的な微分係数や導関数の意味について知り、基礎的な簡単な導関数を求めることができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	8
10月	導関数の応用	基本的な導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べることができることを知り、グラフの形をイメージできる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	8
11月	不定積分と定積分	基本的な不定積分及び定積分の意味を知り、基礎的な積分計算ができる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	10

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学Ⅱ ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学Ⅱ ) 対象:( 第3学年 1組 ~ 5組 習熟度の低いクラス )

使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版)

使用教材: スタディノート 数学Ⅱ (実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学Ⅱ )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	面積	基本的な定積分を用いて、関数のグラフとx軸に囲まれた部分の面積の求め方が分かる。	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	6
1月	まとめ	3年間の高校数学のまとめ	出席状況、授業態度、提出物、定期考査	6
2月				
3月				

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学A ) 年間授業計画

教科:(数学)科目:(数学A) 対象:(第2学年 選択B)

使用教科書:改訂版新高校の数学A(数研出版)

使用教材:教科書学習ノート(数研出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	・1年間の計画及び評価について理解できる。	出席状況、授業態度	1
	集合と要素	・条件を満たすものを集合の要素としてとらえることができる。 ・共通部分、和集合、空集合、全体集合、補集合について理解することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	2
	集合の要素の個数	・ものを数え上げるのに集合を利用することができる。 ・補集合の要素の個数を求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
5月	和の法則と積の法則	・表や樹形図などを用いて場合の数をもれなく重複なく数えることができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
	順列 1	・順列の公式を利用することができる。 ・場合の数を、順列の考えを利用して求めることができる。 ・順列の総数を階乗の記号で表し、それを活用することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
	順列 2	・場合の数を、順列、円順列、重複順列に帰着させて求めることができる。 ・場合の数を、順列の考えを利用して求めることができる。 ・場合の数を数えるのに、順列の考え方が使えることに興味・関心をもつことができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	2
6月	組合せ 1	・組合せの総数と順列の総数の関係を考察することができる。 ・組合せの公式を利用することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	2
	組合せ 2	・場合の数を、組合せの考えを利用して求めることができる。 ・場合の数を数えるのに、組合せの考え方が使えることに興味・関心をもつことができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	2
7月	復習	場合の数の総復習	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	2

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学A ) 年間授業計画

教科:(数学)科目:(数学A) 対象:(第2学年 選択B)

使用教科書:改訂版新高校の数学A(数研出版)

使用教材:教科書学習ノート(数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	事象と確率(1)	・試行の結果の事象を集合として表すことができる。 ・確率の定義を理解し、確率を求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
	事象と確率(2)	・試行の結果を集合と結びつけて、事柄の起こりやすさを数量的にとらえることができる。 ・確率の計算に集合を活用し、確率を求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
	独立な試行と確率	・独立な試行の確率を、具体的な例から直観的に考えることができる。 ・独立な試行の確率を、公式を用いて求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
	反復試行の確率	・反復試行の意味を理解し、確率を求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
10月	条件つき確率	・条件つき確率の定義を理解し、確率を求めることができる。 ・条件つき確率について、公式を用いずに定義どおりに考えることができる。また、公式を用いた場合と同じ確率になることに興味をもつことができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
	復習	・確率の総復習	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	2
11月	図形の性質、作図	・図形の基本性質を理解し、それらを用いて角の大きさや辺の長さを求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	4
	三角形の角・三角形と線分の比	・図形の基本性質を理解し、それらを用いて角の大きさや辺の長さを求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、 定期考査	4

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学A ) 年間授業計画

教科:(数学)科目:(数学A) 対象:(第2学年 選択B)

使用教科書:改訂版新高校の数学A(数研出版)

使用教材:教科書学習ノート(数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	科目数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
12月	三角形の外心・内心・重心	・三角形の外心・内心・重心の性質を理解するとともに、それらを活用し、辺の長さや角の大きさを求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	4
1月	円周角	・円周角の定理を理解し、角の大きさを求めることができる。 ・円周角の定理の逆を理解し、等しい角に着目して考察することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
	円と四角形	・円に内接する四角形の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。 ・四角形が円に内接する条件を理解し、対角に着目して考察することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
	円と接線	・接線と弦のつくる角の性質を理解し、角の大きさを求めることができる。 ・円の接線の長さが等しいことを理解し、線分の長さを求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
	方べきの定理	・方べきの定理を理解し、線分の長さを求めることができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	1
2月	2つの円	・2つの円の位置関係と、中心間の距離と半径の関係を考察することができる。 ・2つの円の位置関係には5つのパターンがあることを理解することができる。	出席状況、提出物、授業態度、定期考査	4
	空間図形	・空間における直線と平面 ・多面体		
3月				

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学B ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学B ) 対象:(第3学年 1組～5組 選択D)

使用教科書:高校数学B(実教出版)

使用教材:なし

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学B )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
4月	オリエンテーション	・1年間の計画及び評価について理解できる。	出席状況, 授業態度	1
	数列とその和 等差数列と等比数列	・等差数列と等比数列の一般項と和を求めることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	5
5月	いろいろな数列	・いろいろな数列の一般項や和について, その求め方を知り, 簡単な数列について一般項や和を求めることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6
6月	漸化式と数列	・漸化式について, その求め方を知り, 簡単な漸化式で表された数列について, 一般項の求めることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
7月	数学的帰納法	・数学的帰納法について, その証明の手順を知り, それを見ながら簡単な命題の証明をすることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学B ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学B ) 対象:(第3学年 1組～5組 選択D)

使用教科書:高校数学B(実教出版)

使用教材:なし

	指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学B )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
8月				
9月	ベクトルとその演算	・ベクトルの意味, 相等, 和, 差, 実数倍, 位置ベクトル及びベクトルの成分表示について理解できる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8
10月	ベクトルの内積	・ベクトルの内積及び基本的な性質を知り, 簡単なベクトルの内積計算ができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6
11月	空間座標とベクトル	・座標及びベクトルの考えが平面から空間に拡張できることを知り, 簡単な空間の点の座標を求めることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	8

都立足立工業高校 令和2年度 教科名( 数学B ) 年間授業計画

教科:( 数学 )科目:( 数学B ) 対象:(第3学年 1組～5組 選択D)

使用教科書:高校数学B(実教出版)

使用教材:なし

指導内容 【年間授業計画】	科目( 数学B )の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数	
12月	数列のまとめ	・これまで学習した数列の総復習を行い、定義や解法を確認してまとめることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	4
1月	ベクトルのまとめ	・これまで学習したベクトルの総復習を行い、定義や解法を確認してまとめることができる。	出席状況, 授業態度, 提出物, 定期考査	6
2月				
3月				